

産業廃棄物処理状況調査票

(No. )

1 事業場の概要

項目	内容	項目	内容	備考
事業場の名称		従業員数(人)		前年度の3月31日現在の従業員数(パート等の臨時職員及び役員等を含む)を記入して下さい。
記入者名		当該事業所の元請完成工事高(万円/年)		建設業の場合記入。 豊橋市内で行われた工事の年間の元請完成工事高(出来高工事を含む)を記入して下さい。
連絡先		当該事業所の製造品出荷額(万円/年)		製造業の場合記入。 前年度の4月1日から3月31日までの1年間の額を記入して下さい。

2 実施状況

項目	産業廃棄物の種類(名称)				
前年度計画の実施状況(年度実績)	a 不要物等発生量(t/年)				
	b 有償物量(t/年)				
	<b>排出量(t/年)( = a - b )</b>				
	自ら直接再生利用した量(t/年)				
	再生利用用途	A・B・C・D E ( )	A・B・C・D E ( )	A・B・C・D E ( )	A・B・C・D E ( )
	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量(t/年)				
	埋立処分先	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外
	自ら中間処理した量(t/年)				
	処理方法	A・B・C・D E ( )	A・B・C・D E ( )	A・B・C・D E ( )	A・B・C・D E ( )
	自ら中間処理により減量した量(t/年)( = - )				
	自ら中間処理した後の残さ量(t/年)				
	自ら中間処理した後再生利用した量(t/年)				
	再生利用用途	A・B・C・D E ( )	A・B・C・D E ( )	A・B・C・D E ( )	A・B・C・D E ( )
	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量(t/年)				
	埋立処分先	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外
	c 自ら中間処理した後の処理委託量(t/年)( c = - - )				
	d 直接処理委託量(t/年)( d = - - - )				
	<b>直接及び自ら中間処理した後の処理委託量(t/年)( = c + d )</b>				
	e 埋立処分又は海洋投入処分の処理委託量(t/年)				
	埋立処分先	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外
f 委託中間処理量(t/年)					
処理方法	A・B・C・D E ( )	A・B・C・D E ( )	A・B・C・D E ( )	A・B・C・D E ( )	
g 委託中間処理により減量した量(t/年)					
h 委託中間処理した後再生利用した量(t/年)					
再生利用用途	A・B・C・D E ( )	A・B・C・D E ( )	A・B・C・D E ( )	A・B・C・D E ( )	
i 委託中間処理した後埋立処分又は海洋投入処分した量(t/年)					
埋立処分先	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	
<b>j 再生利用量(t/年)( j = + + h )</b>					
<b>k 中間処理による減量(t/年)( k = + g )</b>					
<b>l 最終処分量(t/年)( l = + + e + i )</b>					

- (注) 1 産業廃棄物発生・処理フロー図を参考に記載してください。  
 2 再生利用用途コード A:原料・材料 B:燃料 C:飼料・肥料 D:建設材料 E:その他(具体的に記載)  
 3 処理方法コード A:焼却・溶融 B:脱水・乾燥 C:破碎・圧縮 D:中和 E:その他(具体的に記載)  
 4 記入欄が不足する場合は、シートをコピーしてお使いください。なお、この場合、右上No.欄にページを記載してください。  
 5 ~、~ は様式第二号の九又は様式第二号の一四の第2面と同じ項目です。